

1992年6月26日

東日本旅客鉄道株式会社  
代表取締役 住田 正二 殿

アルコール問題全国市民協会（A S K）  
千代田区神田神保町1-17 ☎03-3293-6279  
代表 今成 知美

## J R 東日本の社会的責任を問う！

——イッキ飲み扇動CMについての緊急申し入れ——

- 一、当協会はアルコールによる健康被害・社会問題の発生の予防を目指す市民団体です。この四月には「イッキ飲み被害110番」を設置。若者たちに蔓延し、健康被害ばかりでなく死者さえ出しているイッキ飲みの危険性を社会に訴えています。
- 二、貴社は最近、桜田淳子、中井貴恵、宮崎美子を出演者として「まだまだいけるベッピンの旅」というナイスミディ・バスのテレビCMを放映しておられます。ところが、このCMは、宿に着いた三人が夕食の際、「イヤダイヤダ」と言う中井貴恵に対し、桜田淳子と宮崎美子が「イッキ、イッキ」と手拍子ではじ立て、ついに大盃の酒を中井が飲み干すという、いわゆる『イッキ飲み』のシーンを中心に行ってます。酒の無理強い・イッキ飲みという行為は危険な悪習であり、これを改める必要があることはご承知のことだと思いますが、このCMは、この無理強い・イッキ飲みを、あたかも酒の席での軽い遊戯といった感覚でとらえて作成されております。このため、このCMを見た者は、酒の無理強い・イッキ飲みについての批判的感覚を失うばかりではなく、逆にかかる行為が社会的に推奨されるものと無意識に誤認する恐れがあります。ことに、出演者がいずれも爽やかなイメージをもつ有名女優であり、かつ貴社のごとき公共事業の担い手のCMであるため、その影響力はまことに重大であるといわなければなりません。
- 三、数年前に、いわゆるイッキ飲みブームがあり、その後、一時下火になっておりましたが、最近それが再燃はじめています。貴社のこのCMは、いわば再燃はじめたイッキ飲みブームに油を注ぐばかりでなく、新たに女性の間にイッキ飲みを流行させる恐れすらあり、その社会的責任はきわめて重いものと思われます。
- 四、については、私たちは貴社に対し、早急に次の対策を講ずるよう求めます。
  1. このCMの放映を直ちに中止すること。
  2. イッキ飲みの害、または女性の飲酒問題について啓発する特別テレビ番組を作り、このCMを放映した時間帯に放映するなど、本CMによる社会的悪影響を矯正するなんらかの措置をとること。
- 五、貴社がこの問題についてどのようにお考えになるか、また上記の対策をとっていただけるか否かについて、本書当着後、一週間以内に回答されるよう求めます。なお、同様の申し入れ書を、出演者三名と日本民間放送連盟あてに送付しましたことを申し添えます。

以上

1992年6月26日

日本民間放送連盟  
会長 桑田弘一郎 殿

アルコール問題全国市民協会（A S K）  
千代田区神田神保町1-17 ☎03-3293-6279  
代表 今成 知美

## イッキ飲み扇動CMの放映中止についての申し入れ書

別紙の申し入れ書を東日本旅客鉄道株式会社に提出しました。  
日本民間放送連盟におかれましても、加盟局に対して、この申し入れの趣旨を告知されるよう求めます。  
また、今後も、①イッキ飲みを奨励するCMを放映しない、②番組のなかでイッキ飲みを扱う場合には、その危険性を十分知らせる内容にすること、等を加盟局に伝え、注意を喚起されるよう求めます。

桜田淳子 殿  
中井貴恵 殿  
宮崎美子 殿

アルコール問題全国市民協会（A S K）  
千代田区神田神保町1-17 ☎ 03-3293-6279  
代表 今成 知美

ナイスミディ・バス  
JRのイッキ飲みCM出演を、どうぞやめてください

別紙の申し入れ書を、東日本旅客鉄道株式会社に提出しました。

「イッキ飲み」は死につながる危険な習慣で、事実、たくさんの若者が命を落としているのです。

三名の出演者の皆さんにおかれましても、社会的責任を自覚され、今後はこのような内容のCMには出演されないよう、全国の会員1500人を代表してお願ひいたします。

また、アメリカでは、スティービー・ワンダーが飲酒運転防止のポスターに出演するなど、著名な歌手・俳優・タレントらが、さまざまな社会奉仕を行っております。桜田様、中井様、宮崎様も、このCMによる社会的悪影響を矯正するために、イッキ飲みの危険性を社会に伝えるなんらかの発言・活動をなさいますよう、期待もうしあげております。